

男子バドミントン部県新人団体の部報告

2018.11.17



県5位

1回戦 姫路飾西 (3-2) 高砂南
2回戦 姫路飾西 (3-1) 加古川北
準々決勝 姫路飾西 (0-3) 村野工業



初戦、D1である山戸・山口組が負け、チームに不穏な空気が流れた。しかし、D2・S1が勝ち、S2は負けたが、最後のS3の勝負となった。山戸は1ゲーム目を落としながらも、キャプテンの意地を発揮し、勝ち初戦を突破した。



D2として、今回活躍した。県大会にも出場したペアだが、ミスが多く競り勝ったことはない。しかし、今回、初戦では1ゲーム目を19-21で落とし、2ゲーム目を21-18で取ると、3ゲームは21-16と余裕を持って勝つことができた。ローテーションに課題の残るペアであるが、今後の練習次第では、もっと強くなるであろう。



うまくいかないときがあるのは仕方がない。
でも、ペアがいるのだから頼ればいい。決して投げ出すな。
気持ちを切り替え、最後までよく頑張りました。



本上のガッツポーズが出るときは、気持ちが入っている証拠



いつも大きな声での応援ありがとう
選手の力になってます

ベスト8入りを目標に県新人団体戦に臨みました。初戦は1番手ペアの気持ちを感じられず、苦しみましたが、チームで勝利をつかむことができました。2回戦の東播地区は強豪校が多く勝負する気持ちでいった結果、1番手ペアも気持ちを切り替えて試合に挑むことができ勝利しました。準々決勝の相手は、力の差がありすぎましたが、力一杯戦っている様子を感じられました。2年生にとっては、最後の総体を残すところとなりました。残りの部活動に精一杯取り組むことを願っています。